

7日目 9月30日

会 場: 松江市営野球場

第1試合		～準決勝～																	
T E A M		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E
津和野		0	0	0	0	1	0	0	0	0							1	8	2
浜 田		0	0	0	0	0	0	1	2	X							3	7	0
(投手―捕手)																			
・ (津)		野崎→高橋 ― 西村																	
・ (浜)		山田 ― 田村																	
(長 打)		(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)					
・ (津)																			
・ (浜)		大庭												石田					
(審判)〔球審〕森島		〔一塁〕藤原周						〔二塁〕清水洋						〔三塁〕杉原					
(チーム成績)																			
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守備	失	暴	ボ	逸	打妨	
(津)	33	8	1	0	0	0	3	0	3	0		1		2	1	0	0	0	
(浜)	35	7	3	1	0	1	2	3	0	3		1		0	0	0	0	0	

「石田の本塁打で浜田が決勝へ」

準決勝1試合目は秋2連覇を狙う浜田と津和野の石見地区の公立校どうしの対決となった。先発は浜田の山田、津和野の野崎による両エースが先発した。

前半戦は投手戦で得点が動かない展開が続いた。浜田は3回裏に失策と盗塁で1死2塁とし、1番内田のセンターへの安打を放つが中堅手が1本で返させず1・3塁とし続く湯浅を併殺に打ち取り切り抜けた。すると津和野は5回表に安打と犠打で1死2塁とし、8番山根のレフトへの適時打で1点を先制する。

しかし、津和野が7回に高橋に継投すると立ち上がりに四球と安打で1死1・2塁となると痛恨の暴投で2・3塁とし、1番内田が内野ゴロを放つ間に浜田が同点に追いついた。続く8回裏に安打で無死1塁とし、4番石田が甘く入った直球をレフトスタンドへ運ぶ2点本塁打を放ち、これが決勝点となった。津和野は6回以降も右打者が反対方向へ打ち返し犠打で送って好機を作ったが、要所でスライダーを打たされて反撃できなかった。

〔野手成績〕

[illegible][illegible][illegible][illegible]